

番号	仕様書 タイトル	該当箇所	タイトル	提案	採用の 適否	理由
1	資料6	4.(3).エ	会議室・相談室のリモート用映像装置について	LAN や Wi-Fi 環境を整え iPad 等モバイル端末で対応する。	×	基本設計の仕様を満たさないため不適とします。
2	資料7	5.(3)	ガラスについて	光触媒コーティングを取り止めとしたい(セルフクリーニングガラス)。	×	基本設計の仕様を満たさないため不適とします。
3	資料7	5.(7).イ	フリーアクセスフロアについて	H350 を H250 に変更したい。	○	適とします。詳細な仕様については、実施設計での検討とします。
4	資料7	5.(14).イ	1階風除室について	エアカーテンを取止めとしたい。	○	適とします。ただし、取止め範囲は風除室4と6のみとし、ZEB の検討を含め、詳細な仕様については、実施設計での検討とします。
5	資料7	5.(14).ウ	消費エネルギーの抑制、環境への配慮について	キュービクル等電源設備を屋上設備置場 2 へ、屋上設備置場 2 の設備機器を附属棟の屋上へ設置する。	○	適とします。キュービクルの位置変更に伴う荷重、熱源装置の設置位置等、詳細については、実施設計での検討とします。
6	資料8	3.(2)	1階床の構造スラブについて	盛土部を地盤改良して置きスラブ方式に変更したい。	○	適とします。詳細な仕様については、実施設計での検討とします。
7	資料9	3.(1)ア	非常照明について	電源別置型を内蔵型に変更したい。	×	基本設計の仕様を満たさないため不適とします。
8	資料9	3.(1)アウ 3.(2)アウ	電力量計について	課金をされないのであれば、検定付を検定無に変更したい。	○	適とします。課金が無い範囲内で、実施設計での検討とします。
9	資料9	3.(1)ウ	動力盤について	ステンレス製を鋼板製に変更したい。	×	基本設計の仕様を満たさないため不適とします。
10	資料9	3.(2)カ	直流電源装置について	直流電源装置をキュービクル組込の簡易型に変更したい。	○	適とします。詳細な仕様については、実施設計での検討とします。

番号	仕様書 タイトル	該当箇所	タイトル	提案	採用の 適否	理由
11	資料 10	3.(2).エ	井水処理装置について	含有鉄分により水栓類の劣化が通常より早まると想定されるため屋外用途のみに変更したい。	×	基本設計の仕様を満たさないため不適とします。
12	基本設計図	A-04	屋根材について	瓦棒屋根(元旦ビューティ工業(株)スフィンクスーフ2型)を丸型キャップ(大きさ変更)及び断熱性能を確保した他社製品に変更したい。	○	適とします。ただし、同等品と認められるもののみとし、はわし樋との調和を含めた意匠性など詳細については、実施設計での検討とします。
13	基本設計図	A-04	内装壁について	内装用装飾仕上塗材を EP 塗装に変更したい。	×	基本設計の仕様を満たさないため不適とします。
14	基本設計図	A-04	内装壁について	メラミン化粧合板を化粧ケイカルに変更したい。	○	適とします。ただし、職員便所のみとし、仕上げは木目調とします。
15	基本設計図	A-04	内装壁について	塩ビフィルムをクロス貼に変更したい。	×	基本設計の仕様を満たさないため不適とします。
16	基本設計図	A-04	内装天井について	岩綿吸音板を化粧石膏ボードスクエアトーンに変更したい。	×	基本設計の仕様を満たさないため不適とします。
17	基本設計図	A-04	内部柱型について	石貼をジョリバット塗程度に変更したい。	×	基本設計の仕様を満たさないため不適とします。
18	基本設計図	A-04	ビニールクロスについて	D 級品を 1,000 番台程度に変更したい。	×	基本設計の仕様を満たさないため不適とします。
19	基本設計図	A-04	タイルカーペットについて	GA8400 を GA3600 程度に変更したい。	×	基本設計の仕様を満たさないため不適とします。
20	基本設計図	A-04	各階更衣室仕上げについて	巾木 SUS 製、壁メラミン化粧合板を巾木ビニール製、壁クロス 1000 番に変更したい。	×	基本設計の仕様を満たさないため不適とします。

番号	仕様書 タイトル	該当箇所	タイトル	提案	採用の 適否	理由
21	基本設計図	A-04、13	外壁について	押出成形セメント板を断熱サンドイッチパネルに変更したい。	○	適とします。ZEB の検討も含め、実施設計での検討とします。
22	基本設計図	A-10	市の自主財源確保に向けた取組みについて	1階階段位置を変更し有料貸しスペースを確保する。	○	適とします。詳細な仕様については、実施設計での検討とします。
23	基本設計図	A-10	1～2 階間鉄骨階段踊り場について	R 形状を角形状に変更したい。	×	基本設計の仕様を満たさないため不適とします。
24	基本設計図	A-10～16	屋根軒樋について	2 階以上の谷樋を軒樋に変更したい。	○	適とします。詳細な仕様については、実施設計での検討とします。
25	基本設計図	A-10 A-30～35	EV 廻りの SW について EV シースルー仕様について	EV 廻りの SW を耐火間仕切り+塗装仕上げに変更したい。 EV 本体シースルー仕様を取止めとしたい。	×	基本設計の仕様を満たさないため不適とします。
26	基本設計図	A-13	屋上設備機器置場目隠しについて	アルミルーバー焼付塗装を箆合式アルミルーバー(フレクサラム)に変更したい。	○	適とします。詳細な仕様については、実施設計での検討とします。
27	基本設計図	A-13	カーテンウォール面について	南側カーテンウォール面に日除けシェード又は、外付ブラインド等を取付ける。	○	適とします。詳細な仕様については、実施設計での検討とします。
28	基本設計図	A-13	腰壁について	RC+自然石装飾仕上材(既成目地入り)を RC+吹付タイルに変更したい。	×	基本設計の仕様を満たさないため不適とします。
29	基本設計図	A-13	西側縦樋について	アルミ製既製品を塩ビ製に変更したい。	×	基本設計の仕様を満たさないため不適とします。
30	基本設計図	A-15	1 階外部腰壁について	RC 腰壁を PC 腰壁に変更したい。	○	適とします。詳細な仕様については、実施設計での検討とします。

番号	仕様書 タイトル	該当箇所	タイトル	提案	採用の 適否	理由
31	基本設計図	A-15	各階の内樋について	各階の内樋はすぐ漏れ等の原因により雨漏れが想定されるため軒先樋に変更したい。1F のみ大きめの内樋取付としたい。	○	適とします。詳細な仕様については、実施設計での検討とします。
32	基本設計図	A-15	各所壁・柱型について	石膏ボード下貼を 12.5 から 9.5 に変更したい。	×	基本設計の仕様を満たさないため不適とします。
33	基本設計図	A-15	OAフロア下について	断熱マット敷を取止めとしたい。	○	適とします。ただし、取止め範囲は 2 階のみとし、詳細な仕様については、実施設計での検討とします。
34	基本設計図	A-15	落下防止手摺について	SUS 製をスチール製溶融亜鉛メッキ＋塗装に変更したい。	×	基本設計の仕様を満たさないため不適とします。
35	基本設計図	A-15、16	外壁面の内断熱材変更について	全て発泡ウレタン吹付 厚さ 50 に変更したい。	○	適とします。ZEB 検討を含め、実施設計での検討とします。
36	基本設計図	A-15、16	各階 庇について	谷樋から庇先端部分幕板までをユニット化し、防水仕様を変更したい。	○	適とします。詳細な仕様については、実施設計での検討とします。
37	基本設計図	A-15、16	ブラインドボックスについて	アルミ製建具部分にブラインドボックスを取付けとなっているが 換気扇の配管が通らないため取止め、額縁にブラインドを取付けるように変更したい。	×	基本設計の仕様を満たさないため不適とします。
38	基本設計図	A-15、16	各室のブラインドボックスについて	X1通りのブラインドボックスをフラット型に変更したい。	×	基本設計の仕様を満たさないため不適とします。
39	基本設計図	A-21、22	防火区画のシャッターについて	防火シャッターのスラット部分が DP 塗装となっているが、溶融亜鉛メッキ鋼板のままに変更したい。	○	適とします。
40	基本設計図	G-02	芝生舗装下路盤について	芝生用耐圧基盤土壌の施工範囲を常時駐車場として利用する所のみに変更したい。	×	基本設計の仕様を満たさないため不適とします。

番号	仕様書 タイトル	該当箇所	タイトル	提案	採用の 適否	理由
41	基本設計図	G-03	グレーチング蓋について	道路横断部を除いてコンクリート蓋とし、5m につき1か所をグレーチング蓋に変更したい。	○	適とします。ただし、駐車場の範囲内は基本設計のとおりとします。詳細な仕様については、実施設計での検討とします。
42	基本設計図	C-01,13	杭工法について	杭工法を Hyper-ストレート工法同等に変更すると共にフーチング基礎も合わせて変更したい。	○	適とします。詳細な仕様については、実施設計での検討とします。
43	基本設計図	C-13~15	基礎について	基礎、地中梁のサイズ及び梁天端高さ等を変更したい。	○	適とします。詳細な仕様については、実施設計での検討とします。
44	基本設計図	C-20	柱仕口部について	柱と勾配屋根の大梁との接合部に溶接作業の効率化の為 KHコラムジョイント等の使用に変更したい。	○	適とします。詳細な仕様については、実施設計での検討とします。
45	基本設計図	C-21	柱脚について	ベースパックを同等品のハイベースに変更したい。	○	適とします。詳細な仕様については、実施設計での検討とします。
46	基本設計図	S-04	サイン基盤について	アルミ複合製をアクリル板に変更したい。	×	基本設計の仕様を満たさないため不適とします。
47	基本設計図	E-01	カラーケーブルについて	標準仕様に変更したい。	○	適とします。ただし、カラーケーブルと同様の識別が出来るよう検討してください。
48	基本設計図	E-01	エコ電線・エコケーブルについて	電線ケーブルをエコ仕様から一般仕様に変更したい。	×	基本設計の仕様を満たさないため不適とします。
49	基本設計図	E-01	屋外及び外壁施工による各種配管支持材について	各種配管支持材をステンレス製から溶融亜鉛メッキ製に変更したい。	×	基本設計の仕様を満たさないため不適とします。
50	基本設計図	E-01	露出配管の塗装について	露出配管の塗装を取止めとしたい。	○	適とします。取止め部位については、実施設計の検討とします。

番号	仕様書 タイトル	該当箇所	タイトル	提案	採用の 適否	理由
51	基本設計図	E-01	動力盤について	屋外設置の動力盤を屋外ステンレス防水仕様から鋼板製に変更したい。	×	基本設計の仕様を満たさないため不適とします。
52	基本設計図	E-01	動力盤について	各動力盤の電力量設置を取り止め、さらに部門ごとに中央監視装置にて計量可能も取止めとしたい。	○	適とします。取止め部位については、実施設計の検討とします。
53	基本設計図	E-01	分電盤について	各分電盤の電力量設置を取り止め、さらに部門ごとに中央監視装置にて計量可能も取止めとしたい。	○	適とします。取止め部位については、実施設計の検討とします。
54	基本設計図	E-03	キュービクルについて	JEM1425 仕様を JIS C4620 仕様に変更したい	×	基本設計の仕様を満たさないため不適とします。
55	基本設計図	E-03	キュービクルについて	消防認定品を消防告示7号仕様に変更したい(キュービクルを改造すると消防認定品で無くなる為)	×	基本設計の仕様を満たさないため不適とします。
56	基本設計図	E-03	キュービクルについて	将来対応の低圧電灯盤(3)と低圧動力盤(3)を取止め配電盤増設対応に変更したい(消防庁告知7号にすることが前提)	×	基本設計の仕様を満たさないため不適とします。
57	基本設計図	E-03	コンデンサについて	コンデンサ容量 53.2kVar を 38.3kVar に変更したい。	○	適とします。詳細な仕様については、実施設計での検討とします。
58	基本設計図	E-03	PAS 用 SOG について	キュービクルに組込を現地電柱取付に変更したい。	○	適とします。詳細な仕様については、実施設計での検討とします。
59	基本設計図	E-04	非常用発電機について	騒音値 75dBを 85dBに変更したい。	○	適とします。
60	基本設計図	E-08、13	キュービクル・非常用発電機位置について	附属棟屋上から本庁舎屋上に変更したい。	○	適とします。キュービクルの位置変更に伴う荷重、熱源装置の設置位置等、詳細については、実施設計での検討とします。

番号	仕様書 タイトル	該当箇所	タイトル	提案	採用の 適否	理由
61	基本設計図	M-01	屋外、暗渠部の保温仕様について	ピット内の保温を取止めとしたい。 (保温仕様が、家協会仕様のため)	○	適とします。ただし、家協会仕様の範囲内とします。
62	基本設計図	M-02	ダクトの工法について	ダクトは、アングル工法をコーナーボルト工法(共板工法)に変更したい。但し、長辺 1,500 mm以下のダクトのみ。	○	適とします。
63	基本設計図	M-05、10	中央空調用熱源機器について	屋上設備置場 2 から附属棟の屋上設置に変更したい。	○	適とします。キュービクルの位置変更に伴う荷重、熱源装置の設置位置等、詳細については、実施設計での検討とします。
64	基本設計図	M-09	加圧給水ポンプユニットについて	3 台ローテーション 2 台同時運転タイプを 2 台交互運転(非常時同時運転)に変更したい。	○	適とします。詳細な仕様については、実施設計での検討とします。
65	基本設計図	M-09	LPG バルクタンクについて	液化石油ガス設備を取り止め、低圧都市ガス対応に変更したい。	×	基本設計の仕様を満たさないため不適とします。
66	基本設計図	M-09	LPG バルクタンクについて	バルクタンクを中止し、ガスボンベの設置に変更したい。	○	適とします。ボンベの容量、ボンベ庫等の詳細は、実施設計での検討とします。
67	基本設計図	M-09	消火用補給水槽について	TF-1 消火用補給水槽を取り止め、補助加圧ポンプに変更したい。	○	適とします。所轄の消防との協議の上、詳細な仕様については、実施設計での検討とします。
68	基本設計図	M-09、10	汚水貯留槽について	鋼板製からプレキャストコンクリート製に変更したい。	○	適とします。ただし、汚水貯留槽及びマンホールトイレの位置など、詳細な仕様については、実施設計での検討とします。